

英語特訓 授業概要

第Ⅰ期（４～６月）／夏期は、入試に出題される１、２年の復習を中心に個別対応で学習していきます。今まで教科書の英文を中心に理解していた分野を入試レベルの問題で学習していくと、多くの弱点が発見できると思います。一つ一つの弱点を先生たちと一緒に克服していきましょう。

第Ⅱ期（９～１１月）では、それぞれの目標に応じて単元別に学習していきます。また、内申点を伸ばすために、定期テスト前には教科書の学習もしていきます。

冬期／第Ⅲ期（１、２月）では、私立対策として過去入試問題指導、及びレベルによっての実践対策を行っていきます。繰り返し学習することにより、例年多くの生徒たちが確実に成果を出しています。

英語は、質と量で決まります。実力を伸ばすための一人一人に合った問題を一緒に学習していきましょう。

やる気はあるのに家庭での学習がはかどらない人、何をどのように学習してよいのか分からない人、さらに、レベルアップをはかりたいがどのような事をどのくらいやればいいのか考えている人、分かったつもりでいても定着度が低く、なかなか成果として表れない人。早めに自分の弱点を見つけ、本当の力を着けていきましょう。

数学特訓 授業概要

第Ⅰ期（４～６月）では、３年１学期範囲の演習。１、２年範囲の復習を行い夏期移行から始まる実力問題にそなえ学習を完璧にします。

夏期では、３年１学期までの範囲の総合問題演習。３年範囲の２次方程式、２次関数を学習します。

第Ⅱ期（９～１１月）では、関数、図形を中心に応用力を身につけます。

冬期／第Ⅲ期（１、２月）では、レベルによっての実践対策を行っていきます。

- * 実力に合わせての問題演習。
- * 授業形式ではない、個別指導体制。

数学はパターンを覚え、問題練習を多くすれば必ず力は着いてきます。特訓授業では弱点克服システムを使い、できない問題の類題のみをできるようになるまで繰り返し練習するので効率よく確実に不得意分野を攻略できます。また、冬期からは私立対策として、難問の攻略方法も指導していきます。

家庭学習指導も第Ⅰ期から行います。